

予防技術検定模擬テスト

— 解説付 —

No.26

【共通】問1 防火管理者又は防災管理者の責務に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。

- (1) 防火管理者は、防火管理に係る消防計画を作成し、これに基づいて消火、通報及び避難の訓練を定期的実施しなければならない。
- (2) 消防法施行令別表第一(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項、(9)項イ、(16)項イ又は(16の2)項に掲げる防火対象物の防火管理者は、消防計画に基づく消火訓練及び避難訓練を年二回以上実施しなければならない。
- (3) 防災管理者は、防災管理に係る消防計画を作成し、これに基づいて消火及び避難の訓練を定期的実施しなければならない。
- (4) 防災管理者は、防災管理に係る消防計画に基づく避難訓練を年一回以上実施しなければならない。

【消防用設備等】問1 消防用設備等の表示に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。

- (1) 日本消防検定協会は、個別検定に合格した検定対象機械器具等に、当該検定対象機械器具等の型式が総務大臣により型式承認を受けたものであり、かつ、個別検定に合格したものである旨の表示を付することができる。
- (2) 検定対象機械器具等は、その型式が総務大臣により型式承認を受けたものであり、かつ、個別検定に合格したものである旨の表が付されているものでなければ、販売し、又は販売の目的で陳列してはならない。
- (3) 自主表示対象機械器具等の製造又は輸入を業とする者は、当該自主表示対象機械器具等でその形状等が関係する技術上の規格に適合するものに、当該技術上の規格に適合するものである旨の表示を付することができる。
- (4) 登録認定機関は、消防用設備等について認定を行ったときは、当該消防用設備等が関係する設備等技術基準に適合している旨の表示を当該消防用設備等に付することができる。

【消防用設備等】問2 水噴霧消火設備に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。

- (1) 「放射区域」とは、一の一斉開放弁により同時に放射する区域をいう。
- (2) 水噴霧消火設備の「有効防護空間」とは、水噴霧消火設備の一のヘッドから放射する水噴霧によって有効に消火することができる空間をいう。
- (3) 高架水槽を用いる加圧送水装置の「落差」とは、水槽の下端から噴霧ヘッドまでの垂直距離をいう。
- (4) 「道路区画面積」とは、道路の用に供される部分を、道路の長さが10m以上となるように区分した場合における当該区分されたそれぞれの道路の部分の面積をいう。

答

解説

- (1) 消防法施行令第4条第3項。
- (2) 消防法施行規則第3条第10項。
- (3) 消防法施行令第48条第2項。防災管理者に義務づけられているのは避難訓練のみである。
- (4) 消防法施行規則第51条の8第3項。

答

解説

- (1) 消防法第21条の9第1項。「…付さなければならない。」が正しい(個別検定に合格した旨の表示がない消防用機械器具等には厳しい販売制限が課せられているため、この表示を付することは、日本消防検定協会又は登録検定機関の義務とされている。)
- (2) 消防法第21条の2第4項。
- (3) 消防法第21条の16の3。
- (4) 消防法施行規則第31条の4第2項。

答

解説

- (1) 消防法施行規則第16条第3項第1号。
- (2) 消防法施行規則第16条第1項第1号。「一のヘッド」でなく「それぞれのヘッド」が正しい。
- (3) 消防法施行規則第16条第3項第3号イ。
- (4) 消防法施行規則第17条第2項第1号。

【防火査察】問1 消防法に関する記述のうち、誤っているものは次のうちどれか。

- (1) 消防法第5条の3第2項、ただし書き、「緊急の必要があると認めるとき」とは、早急に火災予防等の危険を排除する必要がある場合で、相手方に公告の内容を伝える暇のないときのことである。
- (2) 消防法第8条の2の4では、閉鎖障害について管理する対象として防火戸が定められているが、防火シャッターについては管理の対象として含まれない。
- (3) 消防法第3条第2項中、「確知」とは、名あて人が現場に居合わせる場合等、氏名及び住所を知ることができる場合に限らず、その者を特定することができる場合全般をさすものである。
- (4) 自主的に設置された避難階段上に避難上障害となるような物品が置かれている場合においても、避難として使用可能な階段に避難の障害となる物品が置かれている場合には、消防法第8条の2の4の適用がある。

【防火査察】問2 消防法第4条の規定に基づく資料提出命令及び報告徴収に関する記述のうち、誤っているものは次のうちどれか。

- (1) 資料提出命令権及び報告徴収権は、消防対象物の実態把握や違反事実の解明・立証等火災予防上必要と認める場合、消防長又は消防署長が主体となり、消防対象物の関係者に対し権限を行使するものである。
- (2) 報告徴収命令は、火災予防上、消防対象物の実態を把握するために必要な全ての事項で、資料として現に存在していない未確認増築部分の図面等を求めることができる。
- (3) 資料提出命令は、火災予防上、消防対象物の実態を把握するために役立つ一切の文書等のうち、資料としてすでに作成されている建物の図面等を求めることができる。
- (4) 資料提出命令権及び報告徴収権の発動要件は、「火災予防のために必要があるとき」であるが、一般的、抽象的な火災危険性の存在では足りず、個別的、具体的な火災危険性を要求されるものである。

【危険物】問1 貯蔵し又は取り扱う危険物の品名、数量又は指定数量の倍数変更の届出に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 変更しようとする日の7日前までに届け出なければならない。
- (2) 製造所等の位置、構造又は設備の変更を伴わない場合に限る。
- (3) 一定の製造所等の届出については、都道府県公安委員会等への通報を要する。
- (4) 混合物（品名が「前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの」に該当する危険物）については、含有されている品名欄の物品の品名が異なるときは、それぞれ異なる品名の危険物とみなす。
- (5) 指定数量の倍数に関しては、品名又は数量を異にする2以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う場合には、それぞれの危険物の数量を当該危険物の指定数量で除して得た値の和とする。

【危険物】問2 次の危険物のうち、危険等級(特)に該当しないものはどれか。

- (1) アルキルアルミニウム
- (2) 特殊引火物
- (3) 第一種酸化性固体の性状を有するもの
- (4) 第一石油類
- (5) 第6類の危険物

答

解説

- (1) 消防法の一部改正に伴う立入検査及び違反処理に関する執務資料について（平成14年10月24日消防安第107号消防庁防火安全室長通知（以下「防火安全室長通知」という。））による。
- (2) 「防火シャッター」については防火戸に含むものである。
- (3) 防火安全室長通知による。
- (4) 防火安全室長通知による。

答

解説

- (1) 違反処理マニュアルによる。
- (2) 違反処理マニュアルによる。
- (3) 違反処理マニュアルによる。
- (4) 発動要件は、個別的、具体的な火災危険性を要求するものではなく、一般的、抽象的な火災危険性の存在では足りるものである。

答

解説 製造所等の位置、構造又は設備を変更しないで、危険物の品名、数量又は指定数量の倍数を変更しようとする者は、10日前までに市町村長等に届け出なければならないこととされている。

[参照条文]

消防法第11条の4。

答

解説 危険物は、その危険性に応じ、危険等級Ⅰ～Ⅲに区分されている。

[参照条文]

危険物の規制に関する規則第39条の2。

昇任試験実力養成講座・救急救命士国家試験問題模擬テスト・予防技術検定模擬テスト〈解答〉

昇任試験実力養成講座

共通（消防士長・消防司令補）問題

〔地方自治〕

- 問1 答 (2)
 問2 答 (ア) 代表
 (イ) 出席
 (ウ) 仮議長
 (エ) 欠けた
 (オ) 年長の議員

〔地公法〕

- 問1 答 (4)
 問2 答 (5)

〔消防組織〕

- 問1 答 (5)
 問2 答 (ア) 消防団
 (イ) 基本方針
 (ウ) 自治事務
 (エ) 勧告
 (オ) 指導
 (カ) 助言

- 問3 答 (5)

〔消防法規〕

- 問1 答 (3)
 問2 答 (4)
 問3 答 ① イ ② カ ③ キ
 ④ コ ⑤ セ
 問4 答 ① ア ② カ ③ キ
 ④ ウ ⑤ サ

〔消防設備〕

- 問1 答 (3)
 問2 答 (1)
 問3 答 (1)
 問4 答 (3)
 問5 答 (4)
 問6 答 (2)
 問7 答 (3)
 問8 答 (4)
 問9 答 (4)

〔建築法規〕

- 問1 答 (4)

〔危険物〕

- 問1 答 (2)
 問2 答 (4)

〔防災〕

- 問1 答 (3)
 問2 答 ① 水防団
 ② 公共的団体
 ③ 自主防災組織
 問3 答 (2)

〔救急〕

- 問1 答 (2)

〔救助〕

- 問1 答 (1) ○ (2) × (3) ○
 (4) ○ (5) ×

〔石油コンビナート〕

- 問1 答 (4)
 問2 答 (2)

〔原子力〕

- 問1 答 (3)
 問2 答 (3)

〔無線法規〕

- 問1 答 (4)

〔無線工学〕

- 問1 答 (3)

〔国民保護〕

- 問1 答 (1)
 問2 答 (3)

〔警防〕

- 問1 答 (1)
 問2 答 (5)
 問3 答 (4)

消防司令問題

〔組織管理〕

- 問1 答 (2)

〔人事管理〕

- 問1 答 (1)

〔消防財政〕

- 問1 答 (3)

〔警防〕

- 問1 答 (4)
 問2 答 (3)
 問3 答 (5)

〔救急〕

- 問1 答 (1)

救急救命士国家試験問題模擬テスト

〔一般問題〕

- 問1 答 (4)
 問2 答 (2)、(3)
 問3 答 (3)
 問4 答 (2)、(4)

〔状況設定問題〕

- 問1 答 (4)
 問2 答 (2)

予防技術検定模擬テスト

〔共通〕

- 問1 答 (3)

〔消防用設備等〕

- 問1 答 (1)
 問2 答 (2)

〔防火査察〕

- 問1 答 (2)
 問2 答 (4)

〔危険物〕

- 問1 答 (1)
 問2 答 (4)